

「第 39 回少年の主張全国大会」で内閣総理大臣賞を受賞した平澤幸芽さんが市長を表敬訪問します

11 月 12 日（日）に「第 39 回少年の主張全国大会」が国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）を会場に開催されました。

新潟県代表として出場した、燕市在住の県立燕中等教育学校 2 年生の平澤幸芽（ひらさわこうめ）さんが、最高賞である内閣総理大臣賞を受賞したことから、以下の日程で平澤さんが市長を表敬訪問します。

【市長表敬の概要】

1. 日 時：平成 29 年 12 月 21 日（木）

17：00～17：15

2. 会 場：市長室

3. 訪問者：平澤幸芽さん、県立燕中等教育学校 宮崎和子校長
燕市分水地区青少年育成市民会議 吉田幸策会長

【参考】

○発表の概要について

平澤さんは「仲間を守る一言」というテーマで発表しました。

内容は、実際に発生した理由なき級友の「無視」という行為に同調してしまい自己嫌悪に陥っていたのですが、「過去と他人は変えられないが、未来と自分を変えられる」という言葉に出会い、無視した全員で級友に謝罪したエピソードを紹介したものです。いじめによる中学生の自殺報道に、周囲の態度にも責任があると考え、いじめに同調しない言動の大切さを訴えました。

○受賞までの経緯

平澤さんは、平成 29 年度新潟県少年の主張－わたしの主張－三条地域地区大会に燕市代表として出場以来、地域地区大会最優秀賞、県大会最優秀賞、関東・甲信越静岡ブロック審査会代表選出と進み、全国大会で最高賞である内閣総理大臣賞を受賞しました。

本件についてのお問い合わせ先
燕市教育委員会 社会教育課：田中
電話：0256-63-7001